

科目名		授業形態	担当教員名	
保存修復学		講義	神尾 雅之	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
15 時間 (1 単位)		8 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
歯科衛生業務を行うために必要な歯に生じる疾患の種類、症状、診断法および治療法を理解することを目的とする。				
授業の到達目標				
1. 保存修復学分野の診療に際し必要な知識を取得し、各修復法の目的を理解し説明できる。 2. 治療に必要な器材、材料の使用法についての知識を習得し、説明できる。 3. 修復法の種類（直接修復・間接修復）と特徴を説明できる。 4. 歯の切削器械・器具の種類と特徴を説明できる。				
授業計画				
回	内容			
1	歯の硬組織疾患 う蝕			
2	歯の硬組織疾患 非う蝕			
3	窩洞の構成と名称、分類と窩洞形態の原則			
4	修復処置に使用する機材の概要 歯髄保護 ホワイトニング 象牙質知覚過敏症			
5	直接法修復			
6	間接法修復			
7	間接法修復 技工関係			
8	合着及び接着			
成績の評価方法及び基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	85%	国家試験に準じた試験		
レポート・課題				
小テスト				
平常点	15%	歯科衛生士を目指す医療人として学問への姿勢		
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
歯科衛生学シリーズ 保存修復学・歯内療法学	全国歯科衛生士教育協議会		医歯薬出版株式会社	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				